

コンパクト・ プラス・ネットワーク

都心に近く、生活に必要なあらゆる環境がそろっているまち

目指すのは、将来にわたり、豊かな自然と美しい景観を継承し、利便性と安全性を備え暮らしやすい環境を整えた、「安全・快適に暮らせる持続可能なまち」。商業地域や行政機関など生活に必要な機能を集約し、岡垣コミュニティバス・乗合タクシーなどの公共交通と連携し、コンパクトなまちづくりを推進しています。

通勤・通学を支えるまちの

交通拠点「JR海老津駅」

JR海老津駅は、岡垣町の玄関口として北九州都市圏や福岡都市圏への広域的な移動を担っています。快速列車と区間快速列車が停車し、小倉駅まで約30分、博多駅まで約40分でアクセス可能です。このJR海老津駅を交通拠点とし、コミュニティバスや乗合タクシーにより、町内の主要施設を結んでいます。



JR海老津駅



岡垣「コミュニティバス「ふれあい」」

岡垣コミュニティバス「ふれあい」は、JR海老津駅を交通拠点とし、町内の主な商業施設や公共施設などを結び、町内の円滑な移動を支えています。

令和7年3月現在、コミュニティバスは、岡垣循環線・波津線の2路線に15系統が運行されています。

岡垣町予約型乗合タクシー

コミュニティバス路線を廃止した上畑地区や戸切地区などは、予約型タクシーを運行し、地域の実情に合ったサービスを提供しています。事前に登録しておけば、町内外問わず、誰でも利用ができます。



岡垣コミュニティバス「ふれあい」



国道3号 岡垣バイパス

岡垣バイパス4車線化全線開通!! まちの新たな可能性が開けます

岡垣バイパスは、岡垣町山田を起点に宗像市武丸に至る総延長5.3キロの国道バイパスで、福岡市と北九州市を結ぶ重要な道路となっています。

令和6年2月3日には、岡垣バイパスが4車線として開通しました。この4車線化は、町の可能性を大きく広げ、豊かな自然と調和した、新しいまちの未来の姿を見せています。